

民間まちづくりの例



リノベーション前
京都の町家



リノベーション後
旅庵 然 (旅館)



リノベーション前
旧魚網問屋(築83年)



リノベーション後
小田原宿なりわい交流館

予約・お問い合わせ

全てのセミナーは予約制です。
参加を希望される方は郵送、FAXまたはEメールで

- ① 氏名(所属する会社・団体の名称)
 - ② 連絡先(住所・電話番号・Eメール等)
- を下のあて先までご連絡ください。

〒106-8677
東京都港区六本木7-22-1 B1009
政策研究大学院大学
民間まちづくりセミナー事務局
電話：03-6439-6197
FAX：03-6439-6010
Eメール：e-tsuchiya@grips.ac.jp

※お申込みいただいた方には事務局より集合場所等の詳細をご案内いたします。
※その他、質問等ございましたらお気軽にお問い合わせ下さい。



会場：京都市景観・まちづくりセンター
〒600-8127 京都市下京区西木屋町通
上ノ口上る梅湊町83番地の1
「ひと・まち交流館 京都」 地下1階

このセミナーは国土交通省都市局の「民間まちづくり活動促進事業」の一環として実施するものです

公開
講座

民間まちづくり 実践セミナー

京都セミナー2016応用編

参加費無料

※ 交通費・宿泊費は参加者負担となります
※ 以前に民間まちづくり実践セミナーに参加された方もぜひご参加下さい

とき 2016年 9月23日(金)・24日(土)・25日(日)

ところ ひとまち交流館・京都 地下1階
京都市景観・まちづくりセンター

セミナー参加にあたってのお願い

このセミナーは、構想段階にある潜在的なプロジェクトを素材として、まちづくりの専門家からアドバイスを受けながら、プロジェクトの企画、設計、収支計算等の検討を行って発表する、3日間連続のセミナーです。

参加者には、

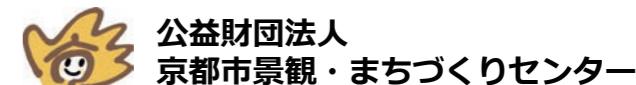
- (1)事務局で準備し現地調査したプロジェクト素材 又は
 - (2)参加者が企画・提案を準備したプロジェクト素材
- による検討をしていただきます。

空き店舗・空きビルの活用や商店街の活性化に取り組む個人や団体の方、不動産業・建築設計関係の方、行政関係者の方など皆様のご参加をお待ちしております。

主催



共催



協力



講師紹介



内藤 英治(ないとうえいじ)氏

一般社団法人日本メインストリートセンター副代表理事、アーバンデザイナー。中心市街地を救うプロセスのマニュアル「メインストリートプログラム」習得に渡米。4年間4回のプログラム研修を受け、国内で3年間のモデル事業を経て、日本メインストリートセンターの立ち上げに参画。「中心市街地を救うのは、人材育成にあり」を基本理念とし、「稼ぐエリアマネジメント、公民連携、建物ストックのリノベーションと活用」を、十数都市で実践。



高田 光雄(たかだみつお)氏

京都大学大学院工学研究科教授、博士(工学)、一級建築士。1951年京都市生まれ。居住文化を育む住まい・まちづくりの実践的研究を継続。公益社団法人都市住宅学会会長、京都府・京都市の建築審査会会長、京都府・大阪府・京都市・大阪市の住宅(まちづくり)審議会会長、舞鶴市都市計画審議会会長などを務める。著書に「少子高齢時代の都市住宅学」など。計画作品に、「実験集合住宅NEXT21」「平成の京町家 東山八坂通」など。日本建築学会賞、都市住宅学会賞、日本建築士会連合会賞、日本不動産学会業績賞、計画行政学会計画賞など受賞。



大島 祥子(おおしまさちこ)氏

一級建築士事務所スーク創生事務所代表(一級建築士/技術士(建設部門))。建築・都市計画の領域から京都の魅力づくり・発信、住まい・まちづくりに関連する調査研究や企画、実践、コーディネートを行う。「まちづくりの裏方を究める」をモットーに活動。都市居住推進研究会事務局、NPO京都マンション管理評価機構事務局次長、京都岡崎魅力づくり推進協議会マネジャー、一般社団法人住まい評価推進機構理事、公益財団法人京都市景観・まちづくりセンター理事などを務める。京都産業大学非常勤講師。



赤崎 盛久(あかさきもりひさ)氏

あきや活用まちづくりセンター代表理事、博士(工学)、経営学修士、一級建築士。経営学的視点から住まい・まちづくりを研究。空き家対策が不動産流通の論理でなく、まちづくりの論理で行われるべきことを標榜し、地域住民による空き家対策を組織的に支援。また、観光と住民の生活のバランスと融合を模索。「京都市粟田学区における地域住民と連携した空き家流通促進事業」で2015年都市住宅学会業績賞受賞。三重大学非常勤講師。セミナーでは現地調査案内、先進プロジェクト紹介等を担当。



吉野 智和(よしのともかず)氏

久遠チョコレートプロジェクト推進リーダー。15年以上に渡りさまざまな手法で障害者就労支援活動を続ける。障がいのある人たちの仕事力を知ってもらいたいというスローガンのもと、「デザインで変える福祉」をキーワードに、陶器生産、食品加工、レストランやカフェの運営などを行う。また事業企画の提案、コンサルティング、商品の企画・デザイン、プロデュースを行う。京都市上京区の堀川団地の再生では、「KYOUGOKU DAINING」、「NEW STANDARD CHOCOLATE Kyoto」を立ち上げる。



中山 高樹(なかやまたかき)氏

一般社団法人日本メインストリートセンターのエリア再生指導員、地域政策プランナー、建築家。菊竹清訓建築設計事務所を経て、浦安市職員として、東京ディズニーリゾート、新浦安周辺エリア等のプロジェクトを初動機から長年、開発調整役として担当。これまで茨城大、東北公益文科大学院、千葉大にて非常勤講師。メインストリートプログラムの米国研修にも参加し「街中を元氣」にする組織づくり・人づくりを実践。

京都セミナー2016応用編日程

会場 ひとまち交流館・京都 地下1階
京都市景観・まちづくりセンター



レクチャーの様子



ワークショップ



まち歩き・現地調査



まちづくり発表会

9月23日(金) — セミナー第1日

- 12:30 ~ 13:00 受付
- 13:00 ~ 14:30 基調講演
- 14:30 ~ 17:30 ワークショップⅠ
- 17:30 ~ 18:30 レクチャー

※ 事務局が準備したプロジェクト素材の説明を受け、また各自が準備したプロジェクトの企画・提案を行ったうえで、空き店舗の活用や商店街活性化等、専門家によるアドバイスを受けることができます。

9月24日(土) — セミナー第2日

- 9:30 ~ 12:00 現地調査・まち歩き

※ 事務局が提供するプロジェクト素材等を見学・現地調査します。

- 13:00 ~ 18:00 ワークショップⅡ

※ 前日に引き続きプロジェクトの企画を行い、翌日のまちづくり発表会の準備を行います。

9月25日(日) — セミナー第3日

- 9:30 ~ 12:00 ワークショップⅢ
- 13:00 ~ 17:00 まちづくり発表会

※ 参加者はプロジェクトの発表を行い、講師の先生方から広くアドバイスを受けることができます。